

広報・70周年企画準備委員会事業計画表

委員長名 鈴木 巨 印

<p>【テーマ】 JCI秋田を広め、70周年事業成功の一助となろう</p> <p>【主旨】 JCI秋田は2022年に創立70周年を迎えます。節目を迎えるにあたり、これまで以上に青年会議所運動を地域の皆様に知っていただくために、各委員会と連携を図り、よりスピーディーに確実に情報を発信していき、より多くの皆様へJCI秋田の想いを伝えるとともに、過去から学び、検討を重ねることで、70周年事業成功の一助となります。</p>	<p>【具体的内容】 (1) 過去の周年事業を調査しまとめ、JCI秋田創立70周年に向け周年事業を検討します。 (2) 各委員会を取材し、様々な媒体を活用してスピーディーかつ確実に広報活動を行います。 (3) 2021年度のJC活動・運動方針を広く発信する場を設営・運営します。 (4) 秋田ブロック大会にLOMメンバーと参加し、メンバー間の絆を深め今後のJC活動・運動に活かす機会とします。</p> <p>【進め方】 (1) ①様々なLOMの過去の周年事業を委員会で調査し、OP委員会にてLOMメンバーへ報告し意見を募ります。 (1) ②①の結果を踏まえて委員会にて検討しOP委員会にて報告し、再度意見を募ります。 (2) ①JCニュースの企画、編集、発行を行います。 (2) ②様々な媒体を活用し、JCI秋田を発信していきます。 (3) 委員会メンバーで連携を密にし、滞りのない設営、運営を行います。 (4) 委員会メンバーで協力して多くのLOMメンバーの参加を促します。</p> <p>【成果発表の方法と時期】 (1) ①4月のOP委員会にて行います。 (1) ②6月のOP委員会にて検討結果を発表し、8月の理事会にて報告します。 (2) ①毎月発行します。 (2) ②随時更新します。 (3) 担当例会Iにて行います。 (4) 担当例会IIにて行います。</p>															
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
主要事業スケジュール				京都会議		通常総会			ASPAC (台中)	ブロック大会 (能代) サマコン		青年フォーラム (郡山)	全国大会 (とちぎ宇都 宮)	世界会議 (ヨハネスブル ク)		
例 会 担 当	担当例会I 準備			担当例会I			担当例会II 準備			担当例会II						
委員会年間スケジュール	前年からの 引継ぎ		HPの運営 管理及びJ Cニュース の企画発信	過去の周年事 業の調査、7 0周年記念事 業の検討			OP委員会		OP委員会		報告					